

## ジョークサロン3月度例会

### つぶやき都々逸

佐藤俊一さん kitami-yosuke@1041sato が #ほぼ日刊都々逸 のタグのもとにツイートしたものです。阿部が3月のツイートから選びました。

### ◆お題「もも」

01 春の日に酒酌み交わしおまえの腿を借りてうたたね桃源郷

02 身勝手に散りゆく桜を儂（はかな）む心に寄り添い開く桃の花

\*春の花木は梅・桃・桜の順に咲くと長く勘違いしていたけれど、じつは梅・桜・桃の順で咲くのが自然のありよう。勘違いのもとには桃の節句が新暦3月3日に行われるようになったから。旧暦なら4月20日頃で、桜が散り始めるのと入れ替わるようにして桃が咲き始めるんだと。



03 爺と婆桃を拾って食べたなら回春夜ごと励んで子をつくり

\*その子が「桃太郎」。室町期から江戸時代を通じて伝承されてきたのは、この“回春”の型。後に鬼ヶ島へゆくが、鬼退治の後は島で遊女を買ったりもしてるから、よほどリアルで面白い。

04 ももの節句に男は絶句雛のあられもないうたげ

05 好きな娘（こ）にうたい踊って気持ちを捧ぐ恋の季節よ百千鳥（ももちどり）

06 百千鳥恋の季節ようたい踊って桃尻娘をかき口説く

07 伊弉諾（イザナギ）は手にした桃で追手を撃退黄泉（よみ）の国からよみがえり

\*「おかえり〜」なんちゃって。（この神話の時代は日本にはまだ桃はなかったらしいけど、その霊力の凄さは伝わっていたんだと）

08 その意匠鬼瓦（オニ）の宝珠や橋の擬宝珠（ぎぼし）も桃の霊力（ちから）のシンボル化

\*ネギ坊主ともいわれるけど、桃の靈力を意匠化したものと見たいですけどね。

◆お題「虫」

- 09 すいたすいたと焦がれて泣いてふくれ泣き止む腹の虫
- 10 煮え湯飲まされドカ食いだけじゃおさまらないのも腹の虫
- 11 たまたまの浮気の虫に目くじら立てるくじら相手じゃ虫の息
- 12 ヘンだよね蛇（へび）も蛙（かえる）も蛭（しじみ）も蛸（たこ）も蝙蝠（こうもり）までもみんな虫  
\*虫へんだよー。
- 13 風という字の真ん中に棲む偉そなヤツは何の虫？
- 14 風を吹かせて嵐もおこす虫の正体竜らしい
- 15 いくら口説けど思わせぶりなついにとまらぬ夜の蝶
- 16 蝶よ花よは昔の夢よハナはたれるしチョウもはる
- 17 一寸（いっすん）の浮気の虫にも五分のたましい一寸（ちょっと）だけよと見逃して  
\*「魂」じゃなくて「騙し〜」でしょうよ。
- 18 SM好きのお天気ねえさんアメのちムチでミミズばれ〜
- 19 釣果あげるにゃ生餌が大事とミミズ千匹飼う女  
\*「岡釣りか!?!」「それはゴカイです」「ミミズ千匹は”破礼”でしょうが」「えー、線引きは難しい」なんちゃって。
- 20 浮気の虫がたまたま騒ぐもとはおまえのムシのせい  
\*無視〜。

◆お題「○」

- 21 エン助交際楽しめたけどエンの切れ目でエンが切れ
- 22 田毎の○（月）もまことはひとつ浮いた噂はめくらまし
- 23 浮いた噂の田毎の○（月）はまことを隠すめくらまし